

総合交通メールマガジン

第109号

平成30年 1月 31日発行

発行元：国土交通省 総合政策局

総務課（総合交通体系グループ）



目次

Topics

- ◆公共交通空白地有償運送における NPO タクシーへの ICT 導入について
(静岡県 浜松市 都市整備部 交通政策課)

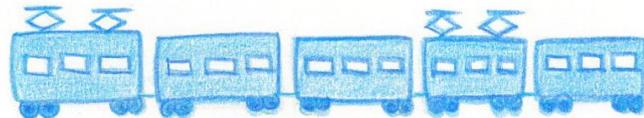
総合交通体系グループだより

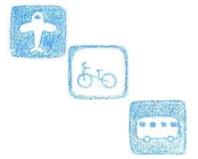
- ◆海外における観光客の地方分散化に向けた交通の取組等について
(国土交通省 総合政策局 総務課)
- ◆地域のモビリティ確保の知恵袋2016
～対流促進による地域交通の活性化～ いつでもご質問に対応します
(国土交通省 総合政策局 総務課)
- ◆自治体の総合的な交通計画の公表情報 (H29.12~H30.1)
(国土交通省 総合政策局 総務課)

総合交通メールマガジンとは

Information

- ◆総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！
- ◆地域の取り組み 及び イベント案内 募集！！





Topics

◆公共交通空白地有償運送における NPO タクシーへの ICT 導入について

(静岡県 浜松市 都市整備部 交通政策課)

静岡県西部に位置する浜松市は人口 80 万人を超える政令指定都市ですが、市の北部(旧佐久間町、水窪町、龍山村)では高齢化率が 50%以上と高く、特に天竜区佐久間町では約 58%に達しています。また、天竜区佐久間町では、公共交通利用者が年々減少しており、公共交通の利便性が課題となっていました。そこで市内の NPO 法人が運行する有償運送事業について、運行エリアや利用対象者の拡大を図るとともに、スマートフォンアプリによる予約方法を導入しました。

導入したアプリは、多くの民間タクシー事業者が導入している「全国タクシーアプリ」で、スマートフォンやパソコンから配車予約が可能で、英語・中国語・韓国語の 3 か国語にも対応しているため、地元住民のほかに外国人観光客等の来街者の利便性が向上することが期待されています。

現在は土日・祝日のみの運行で、配車予約は出発日の 2 日前までにする必要がありますが、地元住民は市内の病院や商業施設、温泉施設、遠州鉄道西鹿島駅など計 11 か所(往復のみ可能)へ利用できます。一方、来街者は西鹿島駅から佐久間町間のみ利用可能(片道のみでも可能)ですが、佐久間ダムといった町内の観光施設へのアクセスも可能となりました。

利用を促進するため、市と NPO では、町内全世帯に対してのチラシの配布や、来街者に対しては駅や公共施設などへポスター等の掲載を予定しています。さらに、利用目的や利用に対する満足度調査や乗車日、乗降時間・場所の基本的なデータから乗合率や予約組み合わせ数等の地域のニーズについてもデータ分析を行う予定です。

本稿で紹介する浜松市の NPO タクシー(公共交通空白地有償運送)への ICT 導入の取り組みは、過疎化や高齢化を抱える地域における地域住民のお出かけ支援や観光客などの誘客に大きな参考になると考えられます。

《記事はこちら↓》

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1801hamamatsu.pdf>

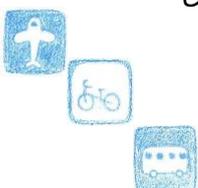


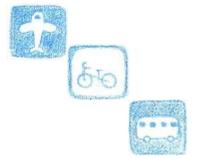
総合交通体系グループだより

◆海外における観光客の地方分散化に向けた交通の取組等について

(国土交通省 総合政策局 総務課)

当課では今年度、インバウンドがもたらす経済効果を全国的に波及させるために、外国人観光客の地方への誘客を支える交通施策を検討しています。この度、その取組の一環として、イギリス、スペインの中央・地方政府機関にヒアリングを実施しましたので、その





概要を紹介いたします。

■イギリス

<英国デジタル・文化・メディア・スポーツ省>

イギリスでは外国人観光客の訪問先が大都市ロンドンとスコットランドのエジンバラに集中しています。そこで、外国人観光客をロンドン以外に誘客する方策として、イギリス国内の全ての鉄道事業者が加盟する組織「Rail Delivery Group」が通常のブリットレールパスをオンライン上で予約・発券できる外国人観光客向けの交通パス「Mパス」を2017年4月から導入しました。

通常のブリットレールパスは、事前に予約し、チケット売場で購入する必要がありますが、「Mパス」はスマートフォン等にダウンロードするか、印刷して持参することで利用できます。

<ハンプシャー州政府及びニューフォレスト国立公園局>

イギリス南部に位置するハンプシャー州は、ロンドンから鉄道で約1時間の近距離にある地理的特性から国内からの日帰り観光客が多く、州内のニューフォレスト国立公園には自家用車での訪問による渋滞や大気汚染に悩まされていました。そこで、ニューフォレスト国立公園局は、公共交通で来園してもらおうことを目的にツアーバスを導入しました。

公園内をオープントップバスで周遊する路線の編成、近隣の村からツアーバスに乗車できるように無料の接続バスの運行など、自家用車から公共交通への転換を推進しています。

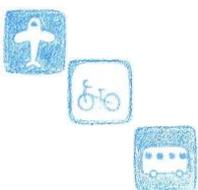
■スペイン

<マドリード州政府文化観光スポーツ省>

マドリード市に一極集中する観光客を郊外へ分散させるための施策として、州では公共交通と自転車を組み合わせ、郊外の観光地を周遊できる自転車ルート「Cicla Madrid」を整備しました。「Cicla Madrid」の特徴は、マドリード市中心部から公共交通でアクセスできる郊外の交通結節点や観光地を拠点に周遊できる点です。この自転車ルートにはマドリード州政府や州内の地方自治体の他、宿泊施設や飲食施設、ガイド、旅行代理店等が関与し、二年程前に整備が完了しました。

<マドリード州地域運輸連合>

マドリード州地域運輸連合は、管理、料金、モード、技術の4つの面から州内の公共交通を統合しているコンソーシアムです。料金の統合面では、「ツーリストチケット」と





呼ばれる州内全ての公共交通機関を有効期限内であれば無制限に乗車できる交通パスを導入し、観光客の利便性向上を図っています。チケットは、国鉄(Renfe)や地下鉄の券売機等で購入することができます。

今後、コンソーシアムでは、観光施設の入場券や飲食施設での割引がセットになった交通パスの導入を関係者と連携しながら検討しています。

《記事はこちら↓》

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1801kaigaityosa.pdf>

◆地域のモビリティ確保の知恵袋 2016

～対流促進による地域交通の活性化～ いつでもご質問に対応します

(国土交通省 総合政策局 総務課)

国土交通省 総合政策局 総務課(総合交通体系)では、『地域のモビリティ確保の知恵袋 2016 ～対流促進による地域交通の活性化～』を発刊しており、対流促進により発生する来訪者等の交通需要を取り込むことで、地域の公共交通の活性化を図る方策を提案しています。本知恵袋の内容等について、出前講座や職員向け研修などで詳しく説明してもらいたいなど、ご要望頂ければ、必要に応じて対応しますので、お気軽にお問い合わせください。

《出前講座の申し込みはこちら↓》※受付窓口等が変わりました

http://www.mlit.go.jp/delivery_lecture/delivery_lecture.html

上記にアクセスいただき、「講師派遣申込書」に必要事項(当該講座のNo.は「296」、講座名は「地域のモビリティ確保」です)を記載いただき、国土交通省 総合政策局 政策課「出前講座」窓口担当までメールまたはFAXにてお申し込み下さい。

《「地域モビリティ確保の知恵袋 2016 ～対流促進による地域交通の活性化」はこちら↓》

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/sogoseisaku_soukou_tk_000039.html

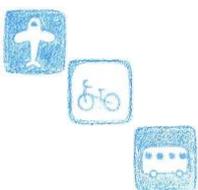
◆自治体の総合的な交通計画の公表情報 (H29.12～H30.1)

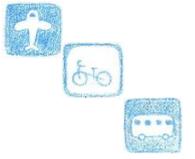
(国土交通省 総合政策局 総務課)

平成29年12月23日～平成30年1月26日の間に、ウェブサイトにおいて公表された自治体の総合的な交通に係る計画です。自地域における計画策定等の参考にして頂ければ幸いです。

《参考情報ははこちら↓》

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1801sougoukoutsu.pdf>





総合交通メールマガジンとは

総合交通メールマガジンは、交通基盤整備や地域交通に関する最新の取り組みを幅広く紹介することを目的として、月一回を目処に発行しているメールマガジンであり、主な購読者は都道府県、市町村等の交通施策担当者です。

当メールマガジンで紹介させていただく記事は、執筆者が任意の協力のもとで作成したものであり、成果を広く共有する観点から、二次的利用も可能な形式で掲載しております。

《総合交通メールマガジンのバックナンバーはこちら↓》

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/seisakutokatsu_soukou_tk_000005.html

また、当メールマガジン以外でも、公共交通政策全般について、国民の皆様に広く関心を持って頂くためのメールマガジンを配信しております。ご興味のある方は、以下のアドレスから配信のご登録をお願いします。

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/transport/sosei_transport_tk_000039.html



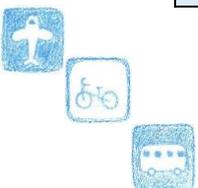
Information

◆総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！

本メールマガジンでは、読者の皆様からのご意見・ご要望を踏まえ、内容の充実を図りたいと考えています。誌面の感想、取り上げて欲しいテーマなど、ご意見等頂けると幸いです。下記フォームに入力し、デスクトップ等に保存した上で、hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jpまでお送りください。ご協力のほどよろしくお願い致します。なお、パソコンの環境等により不具合が生じた場合は、hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jpまでご連絡頂けますと幸いです。

Q. 今回のメールマガジンで配信した記事は関心のある内容でしたか？

記事		非常に 関心 ある内容	関心 のある 内容	あまり 関心 のない 内容
Topics	公共交通空白地有償運送におけるNPOタクシーへのICT導入について			
総合交通体系 グループだより	海外における観光客の地方分散化に向けた交通の取組等について			
	地域のモビリティ確保の知恵袋2016 ～対流促進による地域交通の活性化～ いつでもご質問に対応します			
	総合交通メールマガジンの記事一覧表を更新			
	自治体の総合的な交通計画の公表情報(H29.12～H30.1)			





Q. 今後のメールマガジンでどのような情報を配信してほしいですか？

メールマガジンの受付窓口が変更になった行政機関等の方については、送信先の変更を申請下さい。なお、他部署でも楽しんで頂けるよう努めて参りますので、引き続きのご購読も歓迎しております。変更内容については、下記連絡先までお願いします。

E-mail : hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp

◆地域の取り組み 及び イベント案内 募集！！

当課では、情報提供頂いた取組をメールマガジンで紹介することで、各地域にノウハウ等の情報共有・情報交換ができればと考えており、総合的な交通施策の取組について情報提供頂ける自治体等を募集しています。自薦・他薦は問いませんので、お気軽にご連絡下さい。また、イベント案内や、勉強会、講演会、セミナーなどをご紹介頂ければ、当メールマガジンにてご案内させていただきます。主催者の方でも、耳より情報でも結構です。(情報提供はこちらまで hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp)

【情報提供頂く内容】

- ・ 観光客等の来訪者を取り込んだ地域交通の維持・活性化の取組
- ・ 地域の交通拠点の形成・再編による地域交通の維持・活性化の取組 など

※バックナンバー一覧：

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/seisakutokatsu_soukou_tk_000005.html

【問い合わせ先】

国土交通省 総合政策局 総務課（総合交通体系グループ） 酒井

TEL：03-5253-8111（内線53-113）

FAX：03-5253-1675

E-mail：hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp

URL：<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/index.html>

※ 総合交通メールマガジンのメールアドレスが変わりました。

